

# 住宅用火災警報器の主な設置例

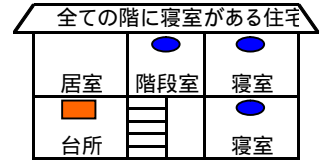
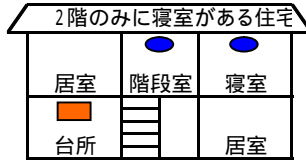
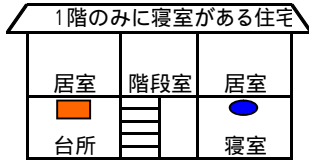
## 平屋建て住宅



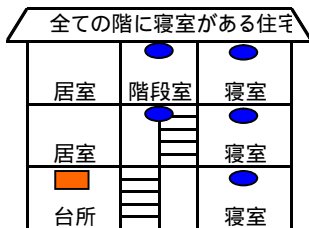
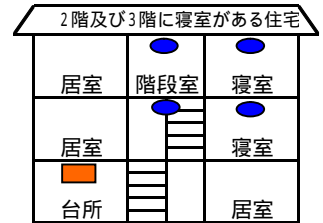
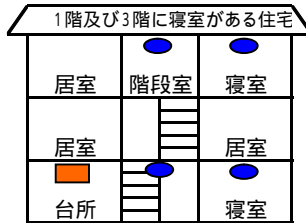
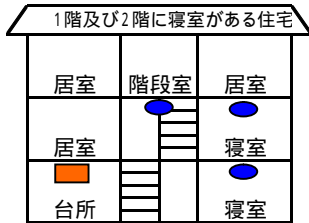
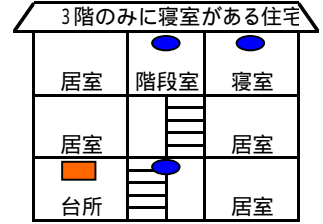
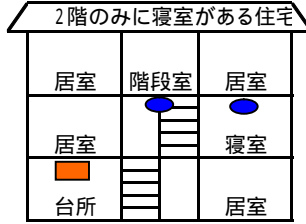
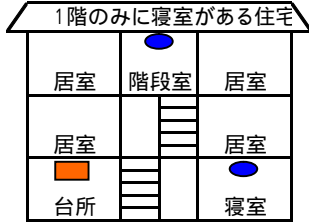
● 設置義務のある住宅用火災警報器

■ 台所には設置義務はありませんが、火災予防上設置に努めましょう。

## 2階建て住宅

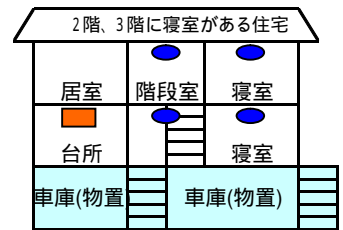
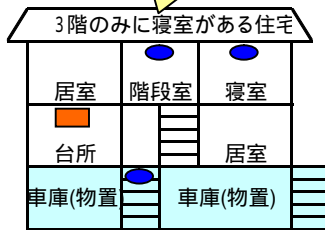
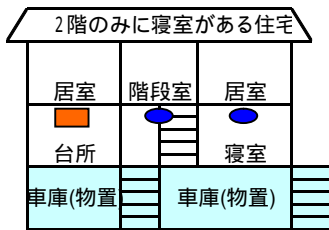


## 3階建て住宅

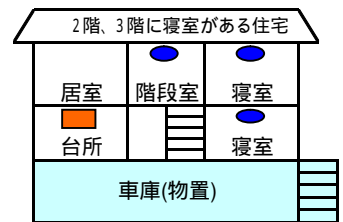
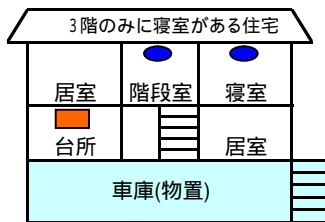
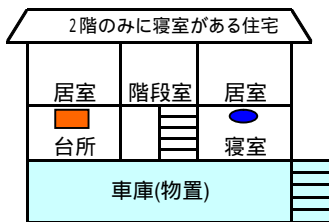


の高床式住宅の場合、1階は車庫等に利用し居室は存在しませんが、火災発生のおそれがあることから、総務省令により、屋内階段にも設置の必要があります。

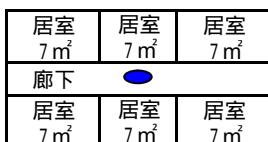
## 高床式住宅(1階に屋内階段がある場合)



## 高床式住宅(1階に屋内階段が無い場合) 2階建て住宅の設置例によります。



## 廊下に設置が必要となる場合



寝室に使用しない7㎡(約4.5畳)以上の居室が5室以上ある場合は、廊下に設置する必要があります。